

博奕打ち 総長賭博 (1968)

メディア 映画

ジャンル 任侠・ヤクザ ギャンブル・博打

製作国 日本

色彩 Color

時間 95分

初公開日 1968/01/14

【解説】

笠原和夫のオリジナル脚本を山下耕作が監督した「博奕打ち」シリーズの第四作目。三島由紀夫がギリシア悲劇を引き合いに出して賞賛するなど高い評価を得ており、任侠映画の傑作と称される。

昭和9年、天龍一家の組長である荒川が脳溢血で倒れてしまい、跡目の相続問題が浮上する。推薦された中井信次郎は辞退し、兄弟分で服役中の松田を推す。しかし組長の舎弟である仙波は組長の娘婿である石戸を二代目に決定。出所した松田は勝手な決定に腹を立て、石戸に殴り込みをかけた。仙波は松田を謹慎処分とし、石戸を利用して荒川一家を右翼に売り渡そうとしていた。中井から仙波の真意を聞かされた石戸は、二代目を襲名した直後に仙波の手下に殺害されてしまう。

【クレジット】

監督 山下耕作

企画 俊藤浩滋

橋本慶一

脚本 笠原和夫

撮影 山岸長樹

美術 富田次郎

衣裳 豊中健

編集 宮本信太郎

音楽 津島利章

擬闘 谷明憲

助監督 本田達男

大西卓夫

志村正浩

出演 鶴田浩二

中井信次郎（天龍一家六人衆・中井組組長）

藤純子

弘江（松田の妻・中井の妹）

桜町弘子

つや子（中井の妻）

名和宏

石戸孝平（天龍一家六人衆・石田組組長・初代総長荒川の娘婿）

曽根晴美

水谷岩吉（中井組）

佐々木孝丸

河島義介（政界の黒幕）

三上真一郎

小林音吉（松田組）

沼田曜一

野口進（仙波組代貸）

香川良介

荒川政吉（天龍一家初代総長）

中村錦司

青木勇作（中井組代貸）

服部三千代

久美（弘江の店「千鳥」の少女）

小田部通麿

北川常次（石戸組代貸）

原健策	五井友次郎（天龍一家兄弟会・組長）
小島慶四郎	小西（ミルクホール主人）
国一太郎	岩倉宗太郎（天龍一家六人衆・組長）
鈴木金哉	健二（愚連隊・元桜会員）
河村満和	若い衆 A
野口泉	アキラ（愚連隊・元桜会員）
岡田千代	俊子（石戸の妻・荒川の娘）
堀正夫	坂上貞蔵（天龍一家兄弟組・組長）
関根永二郎	竹下清之助（天龍一家兄弟会・組長）
大木勝	長尾清（松田組）
蓑和田良太	市川佐吉（天龍一家兄弟会・組長）
那須伸太郎	芝田利助（天龍一家六人衆・組長）
平沢彰	早川兵吉（天龍一家六人衆・組長）
高並功	沢田（石戸組）
北川俊夫	ジョー（愚連隊・元桜会員）
香川秀人	実（松田の子供）
若山富三郎	松田鉄男（天龍一家六人衆・松田組組長）
金子信雄	仙波多三郎（天龍一家兄弟会・仙波組組長）
曽我廼家明蝶	西尾宇一郎（大阪西浜組組長）
疋田圀男	
西田良	
有島淳平	
藤川弘	
熊谷武	